

たけまさ公一 後援会報



2018年3月号



地域から、国政新時代

発行 たけまさ公一後援会

住所 〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F

電話 048-832-3810

FAX 048-832-3846

メール voice@takemasa-k.jp

URL takemasa-k.jp

地下鉄7線岩槻延伸へ

埼玉高速鉄道（地下鉄7号線）の延伸について話し合う「地下鉄7号線延伸協議会」の分科会が2月21日開催されました。「沿線開発」や「快速電車の運転」「埼玉スタジアム駅の新設、常設化」などの条件で試算した場合、「費用対効果」で事業認可の目安となる1.0を超え、開業後20年で黒字化することが報告されました。

たけまさ公一は衆議院在職中から埼玉県南部の公共交通の充実を訴え、特につながっていない道路や鉄道をつなげることを求めてきました。地下鉄の延伸はもとより、第2産業道路で止まっている首都高の東北道までの延伸、大宮浦和美園間のLRT（都市型路面電車の敷設）、バス・コミュニティバス路線の充実などです。

今回の分科会報告は、地下鉄延伸に向けた第1歩と考えます。引き続き、国県市並びに埼玉高速鉄道など事業者の取り組みを精力的に働きかけていきます。

期日前投票所の拡充、投票時間の拡大を

2月定例さいたま市議会の代表質問で期日前投票所の拡充、投票時間の拡大、共通投票所の設置が取り上げられました。民進・立憲・無所属の会さいたま市議団長の高野秀樹市議によるもので、さいたま市選挙管理委員長からも前向きな答弁がありました。

昨年の衆議院議員選挙では、10月22日投票日の前日を中心に、1時間、1時間半待ちのため期日前投票をあきらめて帰る有権者も出たことが、埼玉県全体の投票率、埼玉第1区の投票率が戦後最低を記録した一因と考えます。

このため、衆議院議員選挙後からさいたま市、さいたま市議会に働きかけてきた結果がさっそく形になりました。

引き続き、高校生を中心とした主権者教育の充実を含め、投票環境の充実など、揺らいでいる日本の民主主義の土台の強化に取り組んでいきます。

民進党規約改正へ

2月4日民進党2018年定期党大会が開催され、2017年度活動報告で衆議院議員選挙を踏まえて～「判断の誤り」を謝罪し、検証することから生まれ変わる～として、「大半が元民進党の議員で構成される2つの新党が立ち上がったなかで、両党の中間地点に位置し、幅広い有権者層の受け皿になる政党



たけまさ公一

国民の理解が得られない昨年の急な解党新党は二度とやってはならないこと。あくまで掲げる旗は「国民主権」です。

会費 **20,000円** お問い合わせはたけまさ公一後援会まで

A map of the city of Kōchi, Japan, divided into four districts. The districts are labeled in Japanese: 見沼区 (Minami), 岩槻区 (Iwatsuki), 浦和区 (Urawa), and 緑区 (Kiryū). The map shows the geographical layout of these districts within the city boundaries.

 公式LINE@
たけまさ公一